

11月21日、第9回日野町民ミュージカル「ゆめととらの暑い夏」が、町文化センターで上演されました。今回は、小学生から大人まで総勢32人が出演。半年間の練習の成果を披露しました。

内容は、第二次世界大戦真っ只中の日野を舞台に、忘れ物を探しに宇宙から降り立った、かつて地球にいた猫たちが、仲間や地球人との出会いや別れを通し、平和と命の尊さを歌い上げた感動のミュージカル。

客席は昼夜の公演ともに満員に。大きな声でそれぞれの役を演じる出演者に、観客は感動し、大きな拍手が送られました。



感動のフィナーレを迎える
客席からはたくさんの拍手が送られる

平和と命の尊さを伝えたい

第9回日野町民ミュージカル公演「ゆめととらの暑い夏」



役になりきり熱唱



表情豊かに熱演



迫真の演技を見せる



誰もが主役。1人1人の演技が観客に刻み込まれる



戦争に出兵する兵隊を送り出す、日野の子どもたちの演技 当時もこのように送り出されたのか



プロ顔負けの卓越した演技



迫力ある気持ちの入った演技



熱演する表情、声に観客は圧倒される



この演技に引き込まれる



演技を楽しむ



客席に語りかける



やり遂げた充実感



大事な場面に表情も真剣



猫の命のしるし



この笑顔に観客はとりにこ



観客を魅了する歌声



歌声が会場に響く



ゆめ（左）ととらはぎすなを深める



仲間命のしるし



大人は子どもたちをやさしく包む込む